



## 薬物乱用：決められたルールを守らないで薬物を使用すること

### 薬物乱用の最大の怖さは

乱用で、急性中毒になる  
さらに乱用を繰り返すと、依存症になる

# 依存



**依存** 自己コントロールできず、やめたくてもやめられない状態  
快感を求め、繰り返す  
やがて効果が切れると不快感、苦痛がでて乱用を繰り返す  
耐性ができ、量や回数が増える悪循環に陥り、慢性中毒になる

### 青少年への大きな悪影響

脳に作用して心身に悪影響を与える

**一度ダメージを受けた脳は、決して元の状態に戻らない**

脳は20歳ごろまで成長。成長期の脳に特に悪影響

- 人格形成に悪影響し対人関係がうまく結べなくなる
    - 感情がコントロールできない(扁桃体と前頭前野)
    - 怒りっぽくなる
    - 意欲が無くなる
  - 記憶力低下
  - 依存症を起こす
  - 窃盗・強盗・売春・殺人など犯罪を誘発する
  - 乱用を続け、脳や内臓がむしばまれ健康被害に陥る
  - 幻覚・妄想から暴力、事件、事故、家族や友人の人生も壊す
- 薬物に費やされ金銭問題が頻発

※ネット販売の海外医薬品は偽造品のリスクが高いため安易な購入は避ける

※覚醒剤や大麻などの違法薬物だけでなく、

アルコール、たばこ(ニコチン)のように一般には嗜好品とされるものや、

医薬品の処方薬や市販薬も、

依存性のある薬物に含まれる



## 違法薬物

- 覚醒剤(スピード、エスなど)
- コカイン(コーク、スノウなど)
- ヘロイン(スマック、ダストなど)
- MDMA・LSD
- 大麻(マリファナ、ハッシュシュなど)
- 有機溶剤(シンナー、トルエンなど)
- 危険ドラッグ(お香、アロマ、ハーブなど)



### 法律

- 覚醒剤取締法
- 麻薬及び向精神薬取締法
- 大麻取締法
- あへん法
- 毒物及び劇物取締法
- 医薬品医療機器等法 など

### 大麻成分「THCH」を含む食品には手を出さない

2023年8月から「指定薬物」として規制されている大麻に含まれる成分の一つ「THCH(カビノド)」

国民生活センターによりますと、規制の前は、リラックス効果をうたったTHCHを含むグミやクッキーなどの商品が大手通販サイトでも販売していた  
※しびれ、めまい、幻覚が出た  
参考：NHK、2023年9月6日

### 大麻グミを食べ、大阪や都内で相次いで、救急搬送

※グミの袋には成分「HHCH(ハチド 叻ソバ ハキール)」が表示されている  
※手足のしびれや吐き気が出る  
・湘南医療大の船田正彦教授は「HHCHは意識障害や幻覚、運動機能の低下といった症状を引き起こす恐れがあるグミなどの食品で摂取した場合、作用が出るのに時間がかかり、無意識に追加で食べてしまう危険性も高い」と指摘する  
参考：日本経済新聞 2023年11月17日

### 医薬品

処方・市販品など

用法・用量  
守りましょう

### 本来の目的以外に使用すれば薬物乱用

- 1回量:成人(15歳以上)2錠
- 1日服用回数:2回を限度とする
- 15歳未満:服用しないこと
- 服用間隔は6時間あける など



### 薬物に関する相談

静岡県薬物相談ポータルサイト

静岡県精神保健福祉センター TEL:054-286-9245  
静岡市こころの健康センター TEL:054-262-3011  
静岡県薬事課 TEL:054-221-2413



心配な人がいたら相談してください！ 支援につなげることが助けになります